

前期基本計画進捗状況評価シート

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【R3】	実績値【R4】	令和4年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
【4】子どもの豊かな感性を育み、誰もが生きがいを持てるまち									
(1) 子ども・子育て支援の推進	ファミリー・サポート・センターまかせて会員登録数		17人	25人	15人	11人	まかせて会員を増加するため、まかせて会員養成講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催を中止した。	まかせて会員の増加を目的に養成講座を開催する。	社会福祉課
	子育てアプリのユーザー登録者数		283人	400人	326人	338人	子育てアプリを活用し、妊婦や子育て中の保護者に対して、子ども・子育てに関連する情報を提供した。また、窓口に子育てアプリのチラシを配架し、周知に努めた。	子育てアプリを活用し、妊婦や子育て中の保護者に対して、子ども・子育てに関連する情報を提供する。また、窓口に子育てアプリのチラシを配架し、登録者の増加に努める。	社会福祉課
	子育て支援訪問事業		25人	35人	13人	4人	母子保健包括支援センターと連携し、出産や子育てに対して支援が必要な家庭への訪問等を実施し、必要な支援へ結びつけるなど子育てへの不安や負担の軽減に努めた。	母子保健包括支援センターと連携し、出産や子育てに対して支援が必要な家庭への訪問等を実施し、必要な支援へ結びつけるなど子育てへの不安や負担の軽減に努める。	社会福祉課
(2) 熱海らしい特色ある教育の推進	全国学力調査全国平均科目割合		小学校 50%	100%	0%	67%	結果分析に基づく改善策を講じた結果、全国学力学習状況調査について、小学校の3教科中2教科は全国平均を上回った。	今後も全国学力検証委員会における改善等の方針について、定期的実施している定着度テスト等の結果をふまえ、調査結果の分析に基づく改善策の検討を進める。	学校教育課
	民間英語検定アセスメントテストにおいてCEFRのA1レベル相当以上を達成した割合		—	50%	62%	63%	GTECにおいて、4技能の中でライティングの評価が昨年度より15.4p上昇し、小学校から取り組み始めた書く力の向上が見られた。	中学校2年、3年次における民間英語検定GTECを継続して実施する。	学校教育課
	地域総合学習等授業数		—	5コマ	5コマ	5コマ	地域課題を認識し、子供たちが主体的に解決策を考えることを目的とした、Zoomで各校の代表者が発表する発表会を開催し、市内全校に広めた。	引き続き熱海を題材とした学習を進めていく。	学校教育課
	新事業カリキュラムの実施数		—	5事業	4事業	5事業	「あたまを知る」体験活動として、初島訪問、園周辺の自然を感じる活動を実施。あわせて熱海の文化の体験として、熱海芸妓見番の協力を得て芸妓のお稽古風景の見学等も実施。身近な環境等を経験し、感じたことなどを、保護者や保育者、友達、異年齢児に自分なりの言葉で表現する児童もあった。	引き続き、基本的な生活習慣の育成や食育の推進、地域の自然や人材資源の活用など、家庭、学校、地域などと連携して乳幼児の豊かな活動に取り組む。	学校教育課
(3) 文化の振興	国・県・市指定、登録等文化財総数		205件	210件	206件	207件	調査を行った文化財の中で所有者の了解を得られた近代別荘建築1件 旧テナーテンス熱海別邸を文化庁へ意見具申して国登録文化財とした。	継続して市内の文化財を調査し、新規の指定、登録を増やしていく。	生涯学習課
	小中学生の参加する文化事業数		5件	8件	1件	2件	R4.7.26「親子で絵画教室」 申込定員15組のところ、14組の申込を受けたが、当日コロナ感染の疑いがあった参加者が欠席となったことにより、実際の参加者は11組であった。 R4.8.18「古代体験教室 勾玉(まがたま)づくり」 午前の部と午後の部と2回に分けて開催。合計18名の参加があった。	子どもが参加しやすい事業を開催し、保護者等に対するの周知をより図っていく。	生涯学習課
	国際交流事業への外国人参加数		40人	80人	19人	8人	①日本語教室8人 昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の影響により小規模会場での開催としたことから参加者数の増減はなかった。 ②やさしい日本語を使った防災講座0人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。 ③ふれあいの集い0人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。	外国人の興味を惹く行事等を開催し、日本語教室卒業生等への周知をより図っていく。	生涯学習課

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【R3】	実績値【R4】	令和4年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
(4) 生涯学習の充実	市民教室受講者状況		65.49%	70.00%	84.44%	71.51%	コロナ禍の影響もあり、講師と調整し設定した定員数に達する教室は少ないものとなった。秋には講座の回数の短いものや夜間・土日の開催など種類を多くし、参加機会の拡充を目指した。スマートフォン教室は好評であり、人材バンクの講師のほか市内の携帯会社に協力を依頼し、スマホを購入する前の高齢者への体験教室を実施し、デジタル化への関心を高めた。	社会状況や市民のニーズを把握し、満足度の高い教室の選定を図る。他部署が推進する事業との連携を見出し、より専門性の高い内容や市民生活の向上、人との交流に繋がる内容を検討する。スマホ教室は、需要があり引き続き開催したいが、講師に限られており受講者のレベルやニーズに応じた教室とするため工夫が必要となっている。	生涯学習課
	人材バンク登録状況		のべ99人	のべ110人	のべ121人	のべ123人	生涯学習のしおりや熱海市ホームページへ情報を掲載することで講師となる人材を広め、気軽に学習に取り組む機会の充実を進めている。市民教室での講師としての活躍のほか、社会教育団体や学校へも周知し、地域での活躍に繋がるよう努めている。	講師のレベルが把握しにくくニーズとのマッチングとして課題は残るが、顔写真や教室の様子など可能な限り詳細な情報を発信し、人と人の繋がりにより、身近に学びの場が形成されるよう、情報の収集や発信方法を工夫し、多様な人材の情報構築に努める。	生涯学習課
	図書貸出冊数		116,184冊	130,000冊	111,243冊	104,723冊	子どもの読書活動支援として、市内の認定保育園・幼稚園10園と連携し、子どもの集まる場所に「本」を届ける事業の実証実験に取り組んだ。	実証実験を踏まえ、図書館司書が子どもの年齢層に併せて選書した「本」を、「おとどけバック」として事業展開する。引き続き郷土資料等の公開を進める。	図書館
(5) スポーツの推進	週に1回以上スポーツをしている人の割合		31%	50%	57%	59%	新型コロナウイルス感染拡大の影響で一部の事業が中止となったが、リズム体操教室、水泳教室、陸上記録会などを感染防止対策を徹底して開催し、生涯スポーツの普及・促進に努めた。	魅力ある教室・事業の開催を通じ参加者の増加を図り、生涯スポーツの普及・促進に努めていく。	健康づくり課
	学校施設利用団体数		82団体	現状維持	64団体	67団体	感染防止対策を徹底して施設開放を行い、市民の運動機会を創出した。また、第二小学校プールの適切な修繕等維持管理を実施した。	施設開放を行うとともに、適切な維持管理を行うことで利用者の増加を図り、市民の運動機会の創出に努めていく。	健康づくり課